

パンジー通信

ホームページ <http://www.pansy-nara.net/>

 フェイスブック <https://m.facebook.com/pansynokainara/>

奈良LDの親の会「パンジー」はLD及びADHD、アスペルガー症候群、高機能自閉症、軽度知的障害など、発達障害児（者）の親・本人の会です。

パンジー通信五十三号
目次

- ・全国LD親の会 近畿ブロック会議報告
R1/7/21 2～3
- ・パンジーの会 全体交流会 4～5
- ・運営部 活動報告 6
- ・アド部 ならコープ特例子会社
「ハートフルコートなら」視察他
..... 7～9
- ・小中高部 みんなで映画鑑賞 10
- ・土曜会 夏のキャンプ 11～12
- ・パンジー各部活動報告
運営部・小中高部・アド部（高卒相当以上）
ピアカン、土曜会各部 13～14
- ・パンジーの会 講演会お知らせ
..... 15～16



皆様 こんにちは。パンジー代表の入船です。

親の会では、「児童の療育」を毎月1回「土曜会活動」としてキックベースボールや体幹訓練中心に大庭先生のご指導でやっております。

そのなかで、成人部会（18才以上対象）を年3回開催してありますが、年1回全国で「青年交流会」近畿ブロックで「青年のつどい」を開催し、地域の名勝やおいしいものを食べる交流会が開催されます。

今年はパンジーの会が当番で、10月20日（日）「平城宮跡歴史公園」を見学します。「VRシアター」や「往時の再現タイムスリップ」など見どころ満載。

また講演会も「引きこもりにならない親の対応」「発達障害児の兄弟支援について」を秋に開催予定致します。皆さんの積極的な参加宜しくお願い致します。

近畿ブロック研修会報告

開催場所 大阪ドーンセンター 開催日時 2019年7月21日(日) 13:00~17:00
 出席者 当番会 奈良パンジー おたふく会、たつの子、翼、トムソーヤ、らっきょうの花、
 sky(スカイプでの参加) (理事・評議員) 3名
 欠席者 明日葉、あおぞら、はあとりんく

【議題】

I. 第28回 NPO 法人全国 LD 親の会評議員会報告

1. 組織運営に関する審議

①第12回総会 6月15日(土) 国立オリンピック記念青少年センターに於いて

②第13回総会 福岡県北九州市

・日時:2020年6月20日(土)・場所:西日本工業大学小倉キャンパス 6Fスタジオ

③第14回総会(2021年度)

④2019年度会員状況・会員数:2,396名(241名減)・入退会:33都道府県40団体

2. 事業実施に関する審議

(1) LD等の発達障害に関する研究事業

①厚生労働省平成30年度障害者総合福祉推進事業(2次分)

指定課題40 「発達障害者の顕在化されにくい読み書き障害についての実態調査」

報告書:HPに掲載 http://www.jpald.net/report_2018.html

②一般社団法人日本LD学会第28回大会

・大会テーマ:LDの「定義」を再考する ~教育定義の誕生から<20年>の今こそ~

・日時:2019年11月9日(土)~10日(日) ・会場:パンフィコ横浜 会議センター

・大会会長:小貫 悟 先生(明星大学) ・参加申込期間:2019年4月1日~9月20日

・親の会企画シンポジウム:発達障害者の顕在化されにくい読み書き困難~厚生労働省実態調査より~

③合理的配慮と基本的環境整備事例収集(次回9月末)

④その他・今後の研究事業(案)1.発達障害者への生涯学習事業 2.発達障害児の家族支援事業

(2) LD等の発達障害に関する理解啓発事業

①会報「かけはし」88号:4月16日(火)発行(HPに掲載)

②第18回公開フォーラム 日時:2019年6月16日(日):9:40~16:30(開場9:10)

・場所:国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟 ・参加者:合計127名(当日参加11名)

③第19回公開フォーラム

・日時:2020年6月21日(日) ・場所:西日本工業大学小倉キャンパス 6Fスタジオ

④特別支援教育支援員養成事業

・2019年度特別支援教育支援員養成講座 in 大阪

日程:2019年8月~11月 会場:ドーンセンター

共催:大阪LD親の会「おたふく会」後援:大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・堺市教育委員会

・2019年度ボランティア支援員養成講座 in 滋賀

日程:2019年8月3日(土)・4日(日) 会場:草津市立市民交流プラザ 大会議室

共催:滋賀LD親の会「トムソーヤ」

後援:滋賀県教育委員会・守山市教育委員会・草津市教育委員会・近江八幡市教育委員会

⑤全国HP

⑥ブログ Canpan ブログ <http://blog.canpan.info/support-tool/>

⑦理解啓発冊子販売事業(収益事業)・親の会ブックレット 全国LD親の会30周年記念事

業・LD等の発達障害のある高校生の実態調査報告書Ⅲ（全国LD親の会・会員調査）発行予定：2019年9月頃

⑧その他

・アジア太平洋ディスレクシアフォーラム 2020 in 岡山 2020年6月6日～7日 NPO法人エッジ主催

・アジア太平洋ディスレクシアフォーラム 2020 in 岡山イベント

日時：6月29日(土) 10:00～17:00 場所：岡山大学教育学部本館4階401号室

(3)LD等の発達障害のある人及び家族等の支援事業

①空白県対応 ②親の会設立支援

③2019年度 研修会

・日時：2019年6月15日(土) 14:30～16:30 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟 ・テーマ：発達障害のある高校生調査報告 ・参加者：55名 講師1名 合計56名

④2020年度 研修会 ・日時：2020年6月20日(土) 西日本工業大学小倉キャンパス 6Fスタジオ

⑤2019年度 青年の交流会 日時：2019年6月15日(土)

・江戸東京博物館と両国散策 参加者：24名(内、懇親会申込は18名)

⑥2020年度 青年の交流会

・日時：2020年6月20日(土) 担当会：北九州すばる

(4)LD等の発達障害のある人に対する支援・制度の充実に向けた活動事業

①2020年度予算要望

②文部科学省関連

・「教科書デジタルデータを利用した拡大教科書、音声教材等普及促進プロジェクト」評価会議

③総務省・厚生労働省「デジタル活用共生社会実現会議ICTアクセシビリティ確保部会」

報告 http://www.soumu.go.jp/main_content/000615517.pdf

④JDDnet関連

⑤日本障害者協議会

⑥全国特別支援教育推進連盟

⑦アジア太平洋リハビリテーション国際会議 in マカオ

「Sharing of Parents of children with disability: advocacy and services; and regional collaboration initiatives」

障害がある子どもたちの親どうしのシェアリング：擁護、サービス、地域協力の取り組み

○近畿ブロック確認事項

Ⅱ. 2019年度近畿ブロック研修会

・2019年近畿ブロック研修会 日時：2019年11月17日(日) 13:30～16:00

・講師：越野先生 ・テーマ：発達障がい児(者)が犯罪・事件にかかわったら～当事者や親の心構え

・場所：神戸市勤労会館 ・参加費：500円 ・担当：明日葉

Ⅲ. 2019年度近畿ブロック青年の集いについて

・日時：2019年10月20日(日) 10:00～15:40 ・場所：平城京跡歴史公園朱雀門ひろば

・当番会：パンジー

Ⅳ. 近畿ブロック体制について

・近畿ブロック全国評議員・会計・会議当番会確認

・2018年度会計報告・2019年度予算案

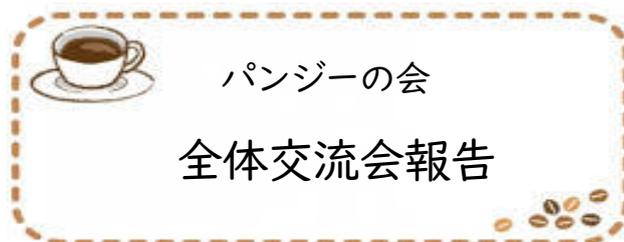
・2019年度近畿ブロック名簿作成

Ⅴ. その他

・第14回全国LD親の会総会(2021年度)の開催県について 開催県：大阪 ・次回近畿ブロック会議 日時：2020年3月8日(日) 13:00～17:00



パンジーの会



5月26日(日)パンジーの会総会終了後、全体交流会を行いました。2グループに分かれ、小学生から成人の親それぞれの近況や悩み事などをお茶やお菓子をいただきながら話しました。それぞれ、子どもの年齢や特性の違いはあるものの、子どもを思う気持ちは同じ会員同士、話しを聞いてもらい、また話しを聞き、我がことのように悩み、そして、アドバイスをもらい、経験談を参考にし・・・と、一人一人がじっくりと話し合い、考えるよい時間となりました。

～交流会での話題～

・中学生になり、実技教科以外は取り出し授業にしているが、定期テストや内申の評価について事前に学校に確認していなかった。一般校を受験する可能性も踏まえて、今度学校に確認しようと思っている。

・大学を卒業して現在、就労移行支援事業所に通っている。障害者枠での公務員採用試験を受験したが、不採用だった。また次回も挑戦するつもりでいる。趣味のためにもお金が必要なので、働いて稼がなくてはと思っているようだ。

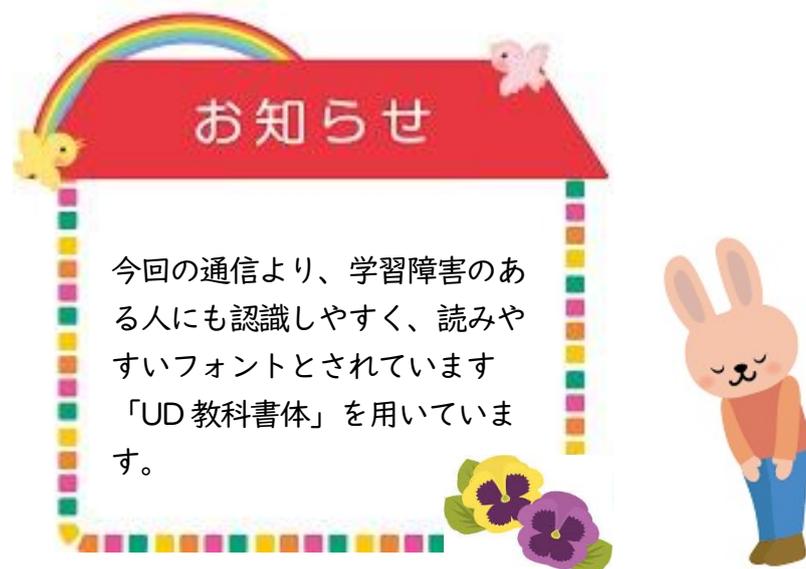
・中学2年生の娘に計算のLD(学習障害)があるため、合理的配慮として、テスト時間の延長を学校に要望した。県教委に確認後一旦は断られたが、再度確認して認められた。学校側の説明では、3年生から実績を作り、受験の際に配慮を求める根拠となるデータを作成すること。但し、時間延長が認められるかは、各高校の校長の判断で決まるとの説明があった。

・小学6年生になって、学級委員などに積極的に立候補するようになった。前に出る性格は良い所ではあるが、人の気持ちを汲むことや空気を読むのが苦手なので、今後友だちとトラブルが起きないか心配している。この相談に対して、グループで行うロールプレイングも効果があるとのアドバイスがあった。

・高2女子、祖母が亡くなり不安定になったがゴールデンウィーク明けから登校している。スマートフォンに依存し、SNSに心のよりどころを求める娘に、相談できる人や場所があれば、と思う。



- ・30代、短時間のパート従業員の息子、興奮を抑える薬を飲んでいるせいか、趣味の水泳の泳ぐフォームが変わってきていることが気になる。二次障害にならないよう、本人の表情や言葉、態度など、家庭で見守りが必要である。
- ・生活介護の担当者と就労支援の担当者の息子への支援の方向性が違い、迷っている。本人の特性にあった職業でなかったため強迫障害になり、フラッシュバックが起こっている。まじめでやめたいと言わないことも災いしている。
- ・9年間佐藤薬品に勤めている。二年前から本採用となり、続けている。本人の良いところ、長所を見つけていくことも大事。
- ・27才息子、バイト先で店長と副店長の指示が違いとまどっている。
- ・高3年、勉強は好きでなく、進学はせず一般で就職を希望している。八木ぶろぼので3回実習をした。
- ・高1年、学校が遠く通学だけで大変。進学か就職かこれから決めてないと。
- ・高1年、部活、電気通信部に入るが部員は一人。歴史に興味あり、学校以外でも講演を聞きに行ったり、帝塚山大学の先生と交流があり、進学も希望している。しゃべっているうちにボソボソと小声になるのが気になる。
- ・小4年、割り算、引き算、掛け算がごっちゃになってきている。妹が小学校に入り、以前が嫌がっていたが喜んで通学している。買い物のお金の計算ができない。先生にモンスターペアレントと思われるのはいけないので、あまり強く言うのもと思っている。
- ・4月から大学を卒業して一般で就労している。アルバイトやボランティアの経験が生かされている。毎日、仕事のことを聞いたり、気持ちを聞いているが、今後、本人が悩んだり壁にぶつかった時にどう対処してよいのかわからない。



運営部

運営部活動報告



①ならサポートワークラボ総会

5月22日ならサポートワークラボ（奈良市山陵町）総会に出席しました。ならサポートワークラボは、周囲から合理的配慮を必要とする方に対し、地域資源と連携して日常生活及び社会生活に関する支援を総合的に行なっています。個人に合った社会参加等に関する相談および自信の回復、さらに福祉サービスを活用して一人ひとりが目標を持って地域で生活できるように相談、支援を行う特定非営利活動法人です。障害福祉サービス事業 多機能型事業所ワークラボ（就労移行支援事業、自立訓練（生活訓練）事業）、わーく「特定相談支援事業」、ネット・ひきこもり相談支援「地域貢献活動」を実施しています。

屋上の広場、パソコン練習および資格取得のための施設を見学させていただき、職業訓練だけでなく、近隣の畑を借りた農業、近隣の企業とコラボレーションした職業体験を行っていることなど、事業報告を聞き、現状の課題として、支援を必要とする人は、職業訓練の前にまず、生活支援から入っていかなくてはならず、通所する習慣をつけることに困難があり、規則正しい生活習慣をつけることが難しいことがあげられていました。

自立した生活を送るためには親の理解を支援が不可欠であると改めて感じました。

②でいあー連絡協議会総会

6月11日でいあー連絡協議会総会（奈良県総合リハビリテーションセンター会議室）に出席しました。各公的機関、支援機関、自閉症協会などの親の会が一堂に会し、発達障害の人へ支援に関する現状の報告を行いました。

各親の会からは、児童デイサービスにより、こどもの居場所は確保されつつあるが、発達障害への親の理解が深まるような支援がなされているのかが懸念されることがあげられました。生活支援、不安な気持ちを支えていくなど、発達障害のある子への親の役割は大きく、ただただ子どもを一定時間預けられる便利なものとして児童デイサービスが利用されているのではないかと、各施設の監督はどこが行っているのかなど質問がありました。

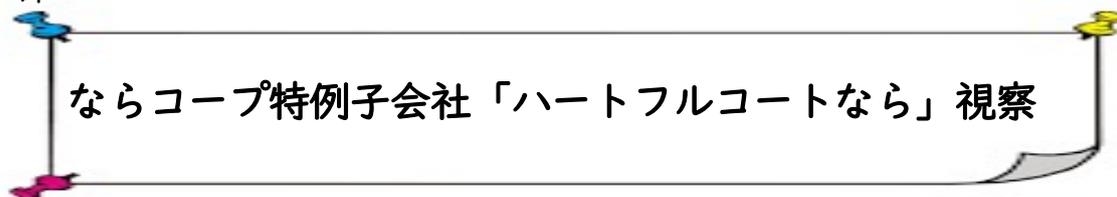
③全国LD親の会総会

6月15日国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟で行われ、出席しました。総会では全国LD親の会の活動報告、会計報告があり、その後、各会がグループに分かれ、高校生実態調査の内容について話しあい、発表をしました。また、自立生活サポートチェック表Ⅱをいただき、当会の会員にメール配信をしましたところ、数名が購入希望で、会でまとめて購入依頼を行うことになりました。

④奈良県障害フォーラム（NDF）総会およびシンポジウム

6月30日奈良教育大学附属小学校にて総会が行われました。同時に開催されたシンポジウムでは、「奈良県障害者計画改定にわたしたちの声を～」と題し、各障害者団体から、今後の奈良県の福祉における計画について、どのように意見を述べたのか、要望をしたか、について報告がありました。その後の総会では、今後の研修会の内容などの話しがありました。

アド部



ならコープ特例子会社「ハートフルコートなら」視察

- 1.日 時:令和元年7月17日(水)10:30~12:00
- 2.場 所:ハートフルコープなら (田原本町ならコープ物流センター内)
- 3.参加者:4名
- 4.相手先:藤井所長 (ならコープ100%出資の特例子会社)



5.視察概要

奈良県で唯一の、ならコープ特例子会社における障害者の作業内容を見学させていただくとともに、障害者雇用等について懇談させていただき、職場環境の良さを感じました。

(1)会社・事業所概要

平成23年6月に親会社ならコープにて、設立が決定され、12月に公共職業安定所より子会社の特例認定を受け、今年で8年目となる。事業としては農産物の検品・計量・袋詰・重量チェック等をおこない、指定された数量を納品(にんじん、キュウリ、玉ねぎ、じゃがいも、なすなど)。全従業員は9名、うち障害者は、5名(知的障害者、以前精神障害者が1名在籍していたが、指導員として転属)、勤務時間は1日6時間以上(パンフレット受領)

(2)作業状況視察

野菜作業室の北角の一角(約30坪程度)にて、ニンジンの検量、袋詰作業を見学、男性5人が指導員1名とキビキビと慣れた手つきで黙々と作業しているのが印象的でした。

(3)懇談結果

現在の5人は、8:30から16:30の1日7時間、週35時間勤務とのことで、各種保険を完備。作業員の年代は50代1名、40代1名、30代2名、20代1名、各人療育手帳(B)取得、また採用基準として、一部職業適性検査での重度判定も考慮しているとのこと。

以前おられた広汎性発達障害の方は、コミュニケーションは苦手だったが、手先は器用で、今はコープのお店で魚をさばく仕事をしているとのこと。

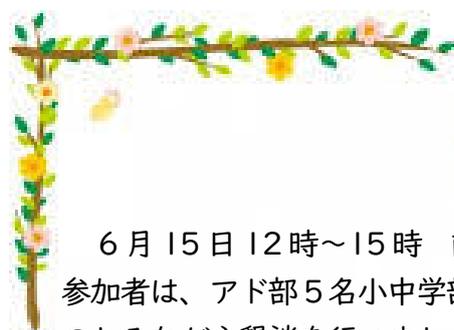
障害者の苦手な部分は改善できないので、それはよしとして、支援員は、それでも仕事は出来るようにすること、辞めさせないことが肝心と上から言われ、いろいろと悩み、試行錯誤し、8年間努力してきたとのことで、経験豊富で多くのノウハウがあるようでした。

支援者は日頃、各人と、よく話すように努め、ストレスを溜めないよう配慮している、ストレスを溜めるとイジメ等が発生するとのこと。また、年配の障害者は就・支援センターの職員と将来のこと等を相談し、生活支援も含め各種アドバイを受けている。仕事や生活の事などの不安に対し、日頃からセンターの相談員と情報交換をしておくことが大事とのことでした。

採用は、当初からハローワークを通じて実施、今まで、退職者1名のみなので、近年の求人はない、今後欠員が出て、関連のA型作業所(ハートフルコートよしの)から補充することになるとのこと。コープとして、A型作業所勤務の方の目標として、次はハートフルコートならそしてならコープ勤務への流れがあるとのこと。

A型作業所のハートフルコートよしでは、吉野の水の販売や水耕栽培を行なうとともに、ならコープ物流センターでのトラックの片付け(保冷材など)、段ボールの片付けなどを実施している。ハローワークにて時々求人を実施、採用条件は、自力通勤が可能であることと障害をオープンにできること等。

ハートフルコートならでは、採用枠はないが、実習は積極的に受け付けているので、希望があれば申し出されたい、高等養護学校などは毎年行っているとのことでした。



ランチ会報告



6月15日12時～15時 畝傍御陵前駅近く 喫茶まあぶるにて実施しました。

参加者は、アド部5名小中学部1名の計6名が参加し、好みのランチ(ドリンク付き)をたのしみながら懇談を行いました。

お店は、ほとんど貸切のような状態で、気兼ねなく、ゆっくりとお話できました。

概要紹介

●子供が職場の上司からイジメにあい退職、精神的にダメージを受ける、今はぶろぼのに通所中、過去にぶろぼのを利用したが、今回は利用条件が異なるとの、施設の尽力により通所可能となった、工場視察ができれば参加したい。

●子供は高1女子、緩やかな障害、際だった欠陥はないが、全体的に弱い。親として高校のPTA役員の仕事があり、来年はパンジーの役員はできないが、アド部のパソコン連絡等の手伝いはできるとのこと。

●子供は中2女子、会に女性の先輩がいると、心強い！7月のコープ視察には参加したい。

●子供の通う佐藤製菓の視察計画も可能、来年以降でも頼める、コープの視察には都合がつけば参加する。

●子供は、今年は就職活動時期、二次障害にならないようフォローしていきたい

○各人へ、視察会の計画案内と県の福祉課が開催した講演会(発達障害のある子どもへの理解)の一部概要を紹介した。



参考事項

5月25日開催の奈良県障害福祉課開催公開講座「発達障害のある子どもへの理解」のなかで、早稲田大学梅永先生から紹介のあった、発達障害の人におけるライフスキルとは、周りの支援者の力を借りても良いから、以下のことをできるようにしましょうとのことで、ライフスキルのチェック項目を教えてくださいました、一部紹介させていただきます。

日々のライフスキルチェック①

- ・朝決まった時間に自分で起きることができる
- ・顔を洗うことができる
- ・朝食を(作り)とることができる
- ・歯を磨くことができる
- ・(男性の場合)ひげをそることができる
- ・(女性の場合)化粧をすることができる
- ・髪をセットすることができる
- ・適切な服に着替えることができる(靴、靴下も含む)
- ・家に鍵をかけることができる
- ・乗り物を利用することができる(車の場合は運転ができる)

日々のライフスキルチェック②

- ・遅刻をせずに適切に職場(学校)に着くことができる
- ・タイムカードを押すことができる
- ・(場合によっては)適切な職場の衣服に着替えることができる
- ・上司、同僚に「おはようございます」の挨拶ができる
- ・昼食をとることができる
- ・お昼休みに適切な余暇(コーヒーを飲むなど)をとることができる
- ・時に応じて残業をすることができる
- ・仕事が終わった後に「失礼します」の挨拶をすることができる
- ・スーパーやコンビニで買い物をすることができる

日々のライフスキルチェック③

- ・ATMの利用ができる
- ・帰宅すると手を洗うことができる
- ・夕食をとることができる(自炊の場合は食器を洗うことができる)
- ・入浴ができる(洗髪も含む)
- ・バジャマなどの部屋着に着替えることができる
- ・テレビをみたりCDを聞いたり(ゲームや読書)余暇を楽しむことができる
- ・寝る前に歯を磨くことができる
- ・適切な時間に就寝することができる

一週間のライフスキル

- ・土、日に適切な余暇を楽しむことができる
- ・爪を切ることができる
- ・必要なものをまとめて買うことができる
- ・洗濯ができる(コインランドリーを使うことができる)
- ・ゴミを出すことができる
- ・掃除ができる

小中高学部

みんなで映画鑑賞 

7月13日に土曜会終了後、ツインゲートシネマにて映画鑑賞(TOY STORY4)に行きました。大人7人、きょうだいも一緒に子ども13人で参加しました。

～参加した親子の感想～

中1男子

いっぱいトイレに行ってしまった。途中でビックリする場面もあったけど楽しかったです。

親

映画を見に行く前から楽しみにしていました。帰ってからもストーリーについて色々話ができ
て良かったです。友達同士で映画館に行くという経験にも繋がれば良いなと思いました。

小4男子

みんなで映画をみて楽しかったです♪好きな席に座れて良かった♪♪

親

あんまり映画を見に行けないので、すごく嬉しく良いリフレッシュになりました(*^^*)

高1男子

ポップコーンをこぼしてしまった。普段は見ないジャンルの映画だったが、みんなと観たので
楽しかった。

親

弟の映画デビューの場として一緒に参加させて頂きました。暗い所と大きな音が苦手な子なの
ですが、みんなと一緒にだったおかげか少しも怖がる事なく、静かに映画観賞出来ました。

中2女子

映画もおもしろかったし、映画の話で友達と盛り上がって楽しかったです。

小6男子

みんなで映画を観れて楽しかった。おもしろかったりびっくりしたり、感動したりしました。

親

車の中で話をしながら帰りましたが、低学年の頃より話の内容も分かるようになってきたよう
に感じました。



土曜会



日時：2019.8.10(土)

場所：生駒山麓公園野外活動センター

<当日8:00の段階で警報が出ている場合は、中止。ただし、少雨決行します>

- 目的 ①大人の力を借りないで、みんなで協力する。(自分たちで火をおこし、調理する。)
 ②小学生を支える。
 ③一人で行動しない。列を乱さない。
 ④自分でできることは、自分でする。

タイムスケジュール

10:30	青年会は生駒駅中央改札口前に集合します
11:45-11:15	業務スーパーOK 買い出し(青年会)
11:45	山麓公園到着(会計担当者が参加費を集めます。)
12:15	バーベキュー準備
12:35-13:30	昼食 13:30-片付け
14:10-16:00	フィールドアスレチック
16:00-17:00	お風呂(生駒山麓公園ふれあいセンター)
17:15-	現地解散 → 乗車



奈良LDの会“パンジー”は、成人部(18才以上)、青年部(中・高校生)、児童部(年長・小学生)が互いに繋がるようになってきています。成人部は青年部のアドバイザーとして温かく見守ってくれています。それを受け、青年部は、企画の段階から夏のキャンプに児童部を連れて行ってあげようと考え、計画して、8月10日(土)生駒山麓野外活動センターにて、夏のデイキャンプを行いました。

当日は、成人部2名が協力してくれ、青年部7名、児童部(含弟妹)8名、保護者10名、計27名が参加しました。早速、青年部男子が3つのBBQコンロに火をおこし皆を迎えます。牛肉・豚肉・ウィンナーを焼く担当を決め、皆にサービスしました。青年部女子たちはキャベツやトウモロコシを切ってくれました。本当に暑い中、協力し合いながら最後まで大人の力を借りずに、よく頑張ってくれました。児童部のみんなも「もお、お腹いっぱい!!」と、皆満足していました。

次に、青年部が児童部を引き連れて、“フィールドアスレチック”にチャレンジしました。「これは苦手!」とパスする者、多動でありながら綱渡りのような足元が不安定な所に苦戦していた者、一つ一つ説明文を読みながら最後までチャレンジする者、人それぞれが自分の課題に向き合い最後までチャレンジしました。不器用ながら真面目に最後まで頑張ろうとする者を、皆がゴールで待ってくれました。そして、最後に皆でお風呂に入りました。もちろん、“銭湯のルール”を守りながら有意義なキャンプは無事終了しました。

もともと、この奈良LDの会“パンジー”は、LDだけではなく、ADHD・自閉症スペクトラム(ASD)等もメンバーであり、互いにそれぞれの特徴をもちながら、共に活動をしています。そのため、「彼は思ったら即動いてしまうんだよな。」「彼は周りに影響されず、マイペースだよな。」「ぼくは色んなところが見えるから、反対に頑張りすぎるんだよな。」等、それぞれの特徴を見ると共に、自己理解を深めています。互いに認めあい、そんな中で自分自身を知る良い学びを活動に中で行っています。(文責;S.E.N.S-SV 大庭譲治)

～参加した親子の感想～

中2女子 お肉もウインナーもたくさんあってよかったと思う。ウインナーの量も良かった。ジュースの量が少ないのが残念だった。来年改善したい。

母 パンジーにいるときは、かなり落ち着いてきていて、メンバーに慣れたのと、お友達ができただけのも良かったかなって思います。顔見知りになると、みんなお互いに仲良くしゃべれたりして、違う学校の友達も出来るので、学校以外の楽しみができて、親子ともに良かったと思います。下の子がいても、お姉ちゃん、お兄ちゃんが面倒を見てくれて、どの子もすごく成長を感じます。



高2女子 暑かったけどみんなも自分も頑張ったと思います
私は初めてコーンを切ったのですが、めちゃくちゃ硬くて大変でした。久しぶりにみんなと喋って楽しかったです。

母 普段キャベツを丸ごと切ったり、トウモロコシのような固いものを切ったりすることもないため悪戦苦闘してました。家でもお手伝いさせないと実感しました。

小6男子 火起こしやお肉を焼いてくれてありがとうございました。アスレチックで少しケガをしたけど、楽しめました。

親 お兄さん方が焼いたお肉を目の前まで運んでくれ、至れり尽くせりのバーベキューでした。それを食べる専門の我が子が中学生になっておもてなしできるのかな？と不安ですが、自分たちのためにやってくれたこと覚えておいてほしいです。

高1男子 集合場所に少し遅刻してしまったので、次回からは気をつけたい。アスレチック後のお風呂がとても気持ち良く、疲れが癒されました。

高1男子 暑いのは苦手だけど、バーベキューで焼いたりとがんばりました。アスレチック&お風呂、楽しかったです。

母 高校生になったからか昨年よりも少し活動が増えたように思い、成長を感じました

小5男子 暑かったけどアスレチック頑張っやれた。楽しかった。

母 久々の活動参加で子供も楽しめ私も皆さんとお話出来て楽しかったです。

中3男子 皆のために頑張った。

母 バーベキュー準備、焼く係を皆と協力していて、家とは違う姿が見れました。



成人部(23歳) 普段、会うことのない親御さんや小中高生と話せてよかった。思っていたより子どもたちがいろいろなことができている、驚いた。

パンジー各部活動報告 & 今後の予定



《 運 営 部 》

活 動 報 告

- 5月22日 ならサポートワークラボ総会 (ワークラボ)
- 5月26日 パンジー総会 (あすなら苑)
- 6月11日 であー連絡協議会 (奈良県総合リハビリテーションセンター)
- 6月15日 全国LD親の会総会 (国立オリンピック記念青少年総合センター)
青年の交流会 (江戸東京博物館、両国)
- 6月16日 公開フォーラム (国立オリンピック記念青少年総合センター)
- 6月30日 なら障害フォーラム総会
- 7月21日 近畿ブロック会議 (大阪ドーンセンター)
- 7月28日 役員会議 (あすなら苑)
- 9月 8日 役員会議 (あすなら苑)
- 9月25日 パンジー通信・かけはし印刷 (はぐくみセンター)

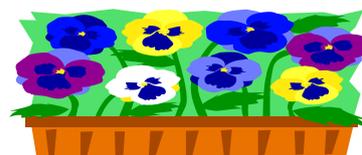
今 後 の 予 定

- 10月20日 青年のつどい (朱雀門ひろば)
- 11月17日 近畿ブロック研修会 (神戸市勤労会館)
- 12月 1日 全体交流会・講演会 (福祉パーク)

《 小 中 学 部 》

活 動 報 告

- 5月15日 サロン川西
- 6月19日 サロン川西
- 7月13日 夏のレクレーション(映画)
- 7月17日 サロン川西



今 後 の 予 定

- 9月18日 サロン川西
- 10月16日 サロン川西
- 11月20日 サロン川西
- 12月18日 サロン川西

《 アド部 》

活 動 報 告

- 6月15日 ランチ会
- 7月17日 ハートフルコートなら見学

今 後 の 予 定

- 9月18日 行政訪問活動

《 ピアカン 》

活 動 報 告

- 6月14日 おしゃべりサロン (西大寺)
- 7月6日 おしゃべりサロン (西大寺)
- 7月7日 個別カウンセリング (西大寺)
- 8月17日 おしゃべりサロン (西大寺)

今 後 の 予 定

- 9月21日 おしゃべりサロン開催予定 (西大寺)

土曜会各部

土曜会は、特別支援教育士SVの大庭譲治先生が共に活動するソーシャルスキルトレーニング（SST）学習の場です。土曜会活動は、小学生の児童部、中高生の青年部、18歳以上の成人部の3つの部に分かれて活動しています。

児童部

活動報告

- 6月8日 土曜会活動／福祉センター
- 7月13日 土曜会活動／福祉パーク
- 8月10日 夏のデイキャンプ（青年部からお誘いいただきました）

今後の予定

- 9月14日 土曜会活動／福祉センター
- 10月12日 土曜会活動／福祉センター
- 11月9日 土曜会活動／福祉センター
- 12月14日 土曜会活動／福祉パーク

青年部

活動報告

- 6月8日 土曜会活動／福祉センター
- 7月13日 土曜会活動／福祉パーク
- 8月10日 夏のデイキャンプ／生駒山麓公園

今後の予定

- 9月14日 土曜会活動／福祉センター
- 10月12日 土曜会活動／福祉センター
- 11月9日 土曜会活動／福祉センター
- 12月14日 土曜会活動／福祉パーク



成人部

活動報告

- 5月25日（土） 大和西大寺 ミュンヘン
11名参加しました。幹事は、I君でした。
牛タンシチュー、から揚げ、コロッケ、ハンバーグ
各種とガッツリ料理でした。

特別開催 宮寄くん奈良に帰ってきました。

- 7月13日 焼肉 & 喫茶 7名参加
久しぶりに 藤本けいこさんが参加で盛り上がりました。

今後の予定

- 11月16日（土）開催いたします。幹事はS君です。
多くの参加募集してます。

パピボウを募集しています!!

奈良LD親の会 パンジー講演会

発達障害のある子のきょうだい支援

～きょうだいがのびのびと育つヒント～



2年前に嶋崎先生に「発達障がい児（者）のきょうだい支援」についてご講演頂き、大変好評を頂きました。

発達障がい者を兄弟姉妹に持つ子供たちの対応について特有のものがあります。

- ①障がいが分かりにくい ②ソーシャルサポートが受けにくい（手帳、年金）
- ③きょうだいにも発達の課題があることがある など難しい課題があります。

そして、それぞれのステージ（子ども時代、思春期、成人、親なき後）の対応を学びました。今回はさらに各ステージでの「子どもの特性」の実例に合わせて質疑応答を中心に「具体的な親子の対応」を嶋崎先生と共に学べる講演会を開催します。

■日時 2019年12月1日（日）13:30～16:30

（開場13:15）

■講師 嶋崎まゆみ先生（兵庫教育大学大学院臨床心理学コース 准教授）

■会場 奈良県営福祉パーク 2階研修室（奈良県総合リハビリセンター隣接地）

磯城郡田原本町本町大字多722番地
近鉄笠縫駅1.3Km 徒歩20分
近鉄田原本駅タクシー約10分
駐車場あり



■参加費 1000円

※パンジーの会会員・賛助会員は無料

■定員 30名

※先着順で定員になり次第締め切ります。お断りする場合のみご連絡します。

主催：発達障害児・者の会 奈良LD親の会パンジー

後援：奈良県発達障害支援センター であー

奈良障害フォーラム

